

特集 四日市商工会議所は 企業研究者たちの学び舎

当所の大阪大学ナノテク社会人教育プログラムサテライト教室は、全国初の商工会議所内教室として平成21年4月開講。産業集積地、四日市の臨海部企業や内陸部の半導体工場の若手研究者技術者に広く門戸を開き、四日市にしながら、ナノ理工学の最先端高度知識を学べる場。平成30年度で10年目の節目を迎え、これまで16社139人が巣立っていった。その教室の特徴やメリットを指導者や受講生の声を交えて特集した。



四日市発 “ものづくり” —内藤製餡株式会社

創業明治44年。和菓子に欠かせない「あんこ」作りひとすじ。上質の国産小豆を熟練の技で仕上げる「あんこ」は、業界で「四日市」と呼ばれるほど、ブランド力は全国に浸透。日本の菓子文化の変遷とともに進化して歩み続ける老舗3代目、内藤孝之氏を取材した。

